

株式会社ココ地建 環境行動計画

平成 22年 6月10日

取組方針

株式会社ココ地建は、『地域に誇れるオンリーワングッドカンパニーを目指します』をモットーに、顧客ニーズにあった住宅および一般建築、土地開発を含めた街づくり、不動産売買、不動産管理まで幅広い分野において事業展開を行っています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 事業所より出る一般廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年 6月10日

株式会社 ココ地建

代表取締役社長 岡島 健一

3、環境負荷の低減目標

平成 22 年度の環境負荷の低減目標は、次の通りです。（低減目標の基準数字は平成 21 年度）

目標 1 二酸化炭素の総排出量（売上高当たり）を、昨年度（平成 21 年度）を基準として平成 23 年度までに 10%削減する。

基準年の総排出量		目標年の総排出量
68.50kg・CO ₂ /百万円	⇒	61.65kg・CO ₂ /百万円

目標 2 一般廃棄物の排出量（売上高当たり）を、昨年度（平成 21 年度）を基準として平成 23 年度までに 10%削減する。

基準年の総排出量		目標年の総排出量
1.3281kg/百万円	⇒	1.1953kg/百万円

目標 3 コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、昨年度（平成 21 年度）を基準として平成 23 年度までに 10%削減する。

基準年の使用量		目標年の使用量
0.16kg/百万円	⇒	0.14kg/百万円

取組 1 二酸化炭素排出量の削減
（事務所での取組）

- ① 冷房温度（27 度）と暖房温度（22 度）を厳守する
- ② エアコンの使用期間中は、毎月 1 回フィルターを清掃する
- ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る
- ④ 昼休みの消灯、パソコン・モニター・コピー機の電源 OFF を徹底する
- ⑤ 休日前には、パソコン・モニターのコンセントを抜いておく
- ⑥ OA 機器は節電機能を利用する

（車両の使用に関する取組）

- ⑦ アイドリングストップを徹底する
- ⑧ 車両の点検を定期的に行う
- ⑨ 顧客訪問・現場巡回等は、計画的に行い無駄のないように実施する

取組 2 一般廃棄物の排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 廃棄物は、種類ごとに分別して出す(可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙)
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する

(商品の仕入れに関する取組)

- ④ 新しい製品カタログを受け取る際には旧版を引き取ってもらう

取組 3 コピー用紙の使用量の削減

- ① 作成した資料の確認は、パソコンの画面上での確認を徹底する
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める
- ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する
- ④ 電子メール、USBなどを活用し、ペーパーレス化を推進する
- ⑤ 会議等では、できる限りプロジェクターを活用し、配布資料を少なくする
- ⑥ リサイクルペーパーの使用する

4、環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取り組み目標の進捗状況を具体的な取組の実施状況をチェックする。